

2019年度 太成学院大学高等学校 学校評価

1. めざす学校像

①建学の精神

「教育は徳なり」

②教育目標(本校創立時から)

- 心身を錬磨し、忍耐・勤勉・誠実の資質を涵養します。
- 周到緻密な生活指導を行い、人間性を深化させます。
- 基礎学力の補充に留意しながら、学力の充実・伸張をはかります。
- 集団生活を通して、社会連帯性を自覚させます。
- 能力適性に応じた進路指導を親切に行い、生涯学習を志向させます。

2. 中期的目標

①人間力の育成を図る教育の推進

- (1)挨拶の徹底指導を行う
- (2)身だしなみ指導の徹底を図る
- (3)近隣・教育後援会・校友会との交流

②基礎学力の習得を図り、進路指導に活かす

- (1)基礎学力の向上のためのシラバス作成に努める
- (2)生徒の能力に応じた進路指導

③親切丁寧な生活指導を徹底する

- (1)いじめ根絶に向けた指導を行う
- (2)学習環境の整備
- (3)特別教育活動の促進

④教員の資質向上

- (1)学年・学級間の差のない指導
- (2)事務処理・個人情報管理の徹底
- (3)教員資質向上のための啓蒙活動の充実

3. 本年度の取り組み内容と自己評価(各教員と外部・生徒アンケートより)

* 評価指標・自己評価内の達成度は 達成率60%(またはB評価)以上の達成者の割合

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標	自己評価
①人間力の育成を図る教育の推進	(1)挨拶の徹底指導を行う	ア. 週間目標の重点目標に位置付け、日々啓発指導を行う	ア. 自己診断による達成度70%以上	ア. 今年度は98%の達成度で前年度より5%上昇し、満足のいく結果であった。週間目標に位置付けると同時に教師が率先して実行し、より一層の啓発に努めたい。
	(2)身だしなみ指導を徹底する	ア. 年間5回、学年ごとに身だしなみ指導を実施し、事前指導・事後指導の徹底を図る	ア. 5回の実施並びに最終指導(学校指導)に残る生徒0名)	ア. 今年度も年間5回実施し、最終指導に残る生徒は0名であった。一定の成果はあるが、点検時から全員指導不要を目指したい。
	(3)近隣・教育後援会・校友会との交流	ア. 全クラブ(運動・文化)が週単位交代制で学校から駅までの清掃活動を行う。当番表を作成し、各クラブ部長指導のもと実施する イ. 毎日職員が当番制により5~12名の配置により登下校補導を行い、生徒の安全と近隣への迷惑防止と交流に努める	ア. 外部アンケートによる達成度70%以上(2018年度外部アンケート達成度82%) イ. 外部アンケートによる達成度85%以上(2018年度外部アンケート達成度73%)	ア. 今年度も各クラブ交代制で行ったが、40%というかなり低い評価となった。この結果を踏まえて、次年度は多くの近隣の方に認知されるように努力する。 イ. 日によって混雑する場所や苦情のある場所の補導を重点的に行うなど、より一層の努力をしたが、42%と低い評価であった。教員不足という現状もあるが、近隣の方に高評価されるように、今後も努力をしていく。
②基礎学力の習得を図り、進路指導に活かす	(1)基礎学力の向上のためのシラバス作成に努める	ア. 各教科・コース別に作成していたシラバスの見直しを図り補習等を含めた一貫性のあるシラバス作りを1年かけて行う	ア. シラバスの見直し並びに開示	ア. 各教科、生徒の学習内容の定着と学力伸張を目指し、年度ごとにシラバスを見直している。また、必要であればいつでも開示できるようにしている。
	(2)生徒の能力に応じた進路指導	ア. 学校斡旋による完全就職	ア. 学校斡旋就職率100%を目指す	ア. 今年度も100%達成することができた。

③ 親切丁寧な生活指導を徹底する	(1)いじめ根絶に向けた指導を行う	ア. 毎学期、クラスごとに年間3回の「安全で安心な学校生活をおくるためのアンケート」を実施して、いじめに対する早期発見・早期指導に取り組む	ア. 年間3回のアンケート調査の実施と担任サポート室によるカウンセリングの実施(2018年度3回実施)	ア. 2017年度からアンケート内容を一部変更し、マークシート式の回答方法に変更した。アンケート回収後、必要な場合は担任によるヒアリングを即座に実施して、状況の把握を迅速に行った。今年度、いじめに該当する事案はなかった。
	(2)学習環境の整備	ア. ICT教育推進のため、その環境作りに取り組む イ. 保護者懇談会を実施し、生徒・保護者・学校のトライアングルで生徒の指導を行う体制を確立させる	ア. 従来のパソコン教室を使った授業を各教科に広げる(2018年度4教科実施) イ. 年間2回の保護者懇談会を実施し、生徒の学力把握・向上を家庭に協力を求める(2018年度2回実施)	ア. 教科主任会議を通じ、各教科へのICT教育普及を呼びかけたが、実施する教科の増加には至らなかった。(5教科実施) 次年度は、学校全体として本格的にICT教育に取り組みたい。自己診断による達成度53%。 イ. 今年度も年間2回実施し、家庭との連絡を密にした。また、成績不振生徒についても、随時担任との懇談を行い、協力を得ることができた。
	(3)特別教育活動の促進	ア. クラブ活動への参加を呼びかけると同時に各クラブの実績向上に向けて活発な活動の啓発に努める イ. 学校行事の充実・指導徹底を行い、年初の学校行事予定表に従い、生徒全員が楽しく参加できる行事として取り組みたい	ア. 運動部・文化部共に全国大会出場複数クラブと地域貢献への尽力(2018年度全国大会出場クラブは2クラブ) イ. 生徒アンケートによる満足度65%以上(2018年度生徒満足度60%)	ア. 運動部・文化部共に練習に励み、競技実績等の向上を目指して努力した。その結果、今年度は、水泳部、陸上競技部、ロボット製作部の3クラブが全国大会に出場した。 イ. 行事としての取り組みに関しては十分なものであった。しかし、生徒の満足度は、前年度よりも向上したが、69%とまだまだ低調である。次年度も生徒の満足度が向上するように企画・運営を行いたい。
④ 教員の資質向上	(1)学年・学級間の差のない指導	ア. 管理職によるSHR時の各教室巡回を行い、生徒への指導差が生じないようにする イ. 各教科内において計画を立て教員の資質向上のためにも研究授業を実施したい	ア. 時間の許す限り毎日の教室巡回を実施する(2018年度教頭による巡回を毎日実施) イ. 最低1回以上の研究授業を行う(2018年度 保険体育科実施)	ア. 本年度も特別なことがない限り、教頭による教室巡回を毎日実施した。次年度以降も継続したい。 イ. 本年度も保健体育科のみ実施した。他教科は時間的關係で実施できなかった。次年度は全教科実施を目標としたい。
	(2)事務処理・個人情報管理の徹底	ア. 学内ネットワークを使用して連絡事項の確認を行う。 イ. 個人情報漏洩防止に努める。	ア. 自己診断による達成度80%以上(2018年度 達成度76%) イ. 自己診断による達成度100%(2018年度 96%)	ア. 自己診断による達成度は94%と前年度より大幅に向上した。次年度は100%になるように、注意喚起を継続して行う。 イ. 自己診断による達成度は98%であった。今後も100%達成を目指していく。
	(3)教員資質向上のための啓蒙活動の充実	ア. 進学説明会や体験入学などの募集活動を通じ、全職員が協力体制を作り生徒募集に努力する	ア. 自己診断による達成度90%以上(2018年度 自己診断 75%) (2018年度 説明会・体験入学参加人数 合計全7回 計1459名)	ア. 自己診断達成度は82%と向上した。次年度に向けて学科・コースを改編するために、内容の構築にも全教員が力を注ぎ、新内用での募集活動にも全教員で臨んだ結果と考えられる。(説明会・体験入学 参加人数 全7回 計1492名)

4. 学校教育自己診断の結果と分析

* 達成度は達成率60%(またはB評価)以上の達成者の割合

①人間力の育成を図る教育の推進

挨拶・身だしなみ指導と基本となる事項についての指導は、継続して行うことが肝要である。自己評価においては「教育目標達成」について2018年度の90%から2019年度は100%と躍進した。100%が維持できるように、今後も努力を継続していかなければいけない。近隣に対する教育活動の推進認知についても外部アンケートでは2018年度は82%であったが、2019年度は40%と大幅に下降した。本校生徒による近隣清掃活動等については地域の人々との認知度乖離は、まだまだあるものと思われる。今後とも地域貢献に力を注ぎたい。

②基礎学力の習得を図り、進路指導に活かす

従来のシラバスを見直し、1年間かけて生徒の現在の学力・進度に応じたシラバスを作成しいつでも開示できるようにしている。生徒アンケートで「生徒に合ったカリキュラム」(2018年度62%・2019年度58%)「わかりやすい授業」(2018年度71%・2019年度75%)と授業に関しては改善が見られる。しかし、まだまだ教員側の努力を要する点があるものとする。進路指導に関しては、学校斡旋就職率100%を達成でき、一定の成果を上げることができた。

③親切丁寧な生活指導を徹底する

「いじめ」防止については、学校として全力を挙げて取り組む姿勢である。今後とも生徒が答えやすいアンケートを実施すると共に、悩みを気軽に相談でき解決できるシステムを充実していきたい。ICT教育についても、実施教科の増加と推進を今後とも進めていきたい。次年度からはICT教育については、全教科で取り組む準備を進めていきたい。保護者懇談会については、今年度も総会と別日程で実施し好評を得た。次年度以降も保護者との連携を密にとり、生徒指導にあたっていきたい。クラブ活動については、全体生徒の4割弱がクラブ活動に参加しているが、より加入への推進を図っていききたい。また、文化部を中心とした地域交流・貢献にも寄与していきたい。生徒アンケートで「教員が親身になって相談にのってくれる」(2018年度75%・2019年度79%)と向上はしているが、今後も100%を目指していく。

④教員の資質向上

週1回行われる各教科会議を通じて、教員の資質向上を今後とも図っていききたい。学内ネットワークにより、個人情報漏洩防止にも力を注ぐ。幸い漏洩という事故はなかったが、事が起きてからでは遅いので、その防止対策は次年度以降もしっかりと整えていきたい。説明会や体験入学など外部の方々と接する行事においても、若い教員の育成に力を入れて資質向上を図り、来校していただいた方々に満足していただきたい。

5. 学校関係者評価

①人間力の育成を図る教育の推進

挨拶は建学の精神「教育は徳なり」の一要素と考える。運動クラブの生徒を中心に以前に比べてしっかりと行えるようになってきた。また、今後も基本的な生活習慣の確立に力を入れて指導していただきたい。そして、今後も生徒や保護者からの相談には、誠実に対応していただきたい。

②基礎学力の習得を図り、進路指導に活かす

基礎学力の定着は難しいものと思われるが、シラバス等の改善を検討し、生徒自身が満足し、学力伸長を図れる授業を今後とも展開してほしい。

③親切丁寧な生活指導を徹底する

「いじめ」「体罰」といった事象は全くなかったが、遅刻・欠席に対する指導を今後とも継続していただきたい。また、新校舎が建設されて7年目を迎えるが、いつまでも美しい校舎であるように清掃の徹底についても指導していただきたい。

④教員の資質向上

先生方の努力は並大抵のものではないと思うが、各クラス間で指導に差が出ないようにする努力は今後とも継続してほしい。

⑤その他

「生徒アンケート」「保護者アンケート」の結果を見ても、学校運営・生徒指導についてはほとんど問題なく生徒・保護者共に安心して学校に任せることができると確信している。学校行事については、今後とも積極的に企画・立案をしていただき、保護者等への発信をお願いしたい。今後とも、生徒が満足し、安全で安心な学校生活がおくれるように期待しています。

2019年度 学校評価(内部評価:各部署・学科・学年・コース・教科)

■ ≥100%
 ■ 80% ≤ A < 100%
 ■ 60% ≤ B < 80%
 ■ 40% ≤ C < 60%
 ■ D < 40%

A	教育目標	①教育目標を理解し、達成努力したか	8	44	48	0
		②校務分掌の中で教育目標が遂行できたか	8	58	22	6
B	校務分掌	①各部署の最重要課題に全力で取り組めたか	9	64	19	3
		②各部署での年間計画に則って運営できたか	7	67	22	3
C	生徒指導	①中途退学者の減少に努めたか	3	59	26	12
		②欠席・遅刻・早退の防止に努力したか	0	53	33	14
		③日常の生徒指導は適切であったか	10	52	30	8
D	学習指導	①カリキュラムに沿った授業を展開したか	2	68	28	2
		②生徒の学力向上に努めたか	8	63	26	3
		③授業内容は妥当であったか	5	70	24	1
E	進路指導	①生徒の進路希望にかなった進路指導はできたか	0	92	6	2
		②進路決定に際し、生徒や家庭との連絡を密にできたか	0	80	13	7
		③各科・各コースに応じた進路指導ができたか	0	89	11	0
F	学年・学級	①ホームルーム活動は充実していたか	0	100	0	0
		②各クラス間の連絡は密にとれたか	19	69	12	0
		③各クラスの統一した指導はできたか	23	62	15	0
G	文章管理	①帳票など個人情報に関する書類は厳密に管理できたか	0	85	15	0
		②正確なデータ発行や成績処理はできたか	0	73	27	0
H	安全・保健	①生徒の健康管理は十分であったか	5	95	0	0
		②登下校時の安全は確保できたか	0	50	17	33
		③校内での安全管理は十分であったか	15	68	12	5
		④職員の健康管理は十分であったか	0	100	0	0
I	人権教育	①人権教育の推進に尽力したか	4	92	4	0
		②年間計画に沿って人権教育を行ったか	8	84	8	0
J	環境・美化	①教室清掃の徹底に努力したか	10	50	40	0
		②校舎の美化に注意を払ったか	6	50	33	11
K	行事・部活動	①学校行事の運営はスムーズであったか	16	84	0	0
		②部活動は充実していたか	0	50	50	0
L	その他	①募集活動に力を注いだか	0	77	10	13
		②教育後援会との連絡は十分であったか	0	100	0	0
		③地域住民や中学校に対して配慮したか	0	56	44	0

2019年度 学校評価(内部評価:各教員)

■ S ≥ 100%
 ■ 80% ≤ A < 100%
 ■ 60% ≤ B < 80%
 ■ 40% ≤ C < 60%
 ■ D < 40%

A 挨拶の徹底	①自ら積極的に挨拶を行ったか	31	55	12	2
	②生徒に挨拶の啓発指導を行ったか	18	62	8	8
B 週間目標の遵守	①週間目標遵守に努力をしたか	16	53	31	
	②身だしなみ強化に努力をしたか	19	63	18	
C 近隣・教育後援会・校友会との交流	①近隣補導など積極的に協力したか	17	57	15	7
	②近隣清掃などを含み近隣との交流を図ったか	17	33	35	10
	③教育後援会・校友会などとの交流を図ったか	12	38	30	11
D 基礎学力向上に努める	①50分授業の実施をしたか	21	66	13	
	②シラバスに沿った学習を展開したか	11	67	20	2
	③授業に対する生徒の理解度は十分か	2	46	43	9
E 生徒の能力に応じた進路指導	①進路指導は適切であったか	10	70	18	2
	②生徒の学力把握は正確であったか	7	67	26	
	③授業・補習は計画通り進捗したか	9	74	17	
F いじめ根絶に向けた指導を行う	①問題行動を適切に処置したか	20	65	13	2
	②生徒・保護者からの相談に対処できたか	23	65	10	2
G 学習環境の整備	①ICT教育を活用利用できたか	6	25	22	31
	②教室・部署の美化に努めたか	21	59	18	2
	③生徒・保護者との連絡は十分であったか	17	70	11	2
H 特別教育活動の促進	①クラブ活動の活性化に向けて努力をしたか	24	54	11	11
	②学校行事に積極的に参加・協力したか	27	61	12	
	③学校行事の際の生徒指導は適切であったか	14	62	22	2
I 学年・学級間の差のない指導	①職員連絡事項は生徒に正確に伝えたか	21	70	9	
	②S H R時の遅刻指導は厳正であったか	33	65	2	
	③授業中の注意は適切であったか	13	61	24	2
	④各教科内での教材研究は十分であったか	6	70	20	4
	⑤研究授業を行うように努めたか	6	21	24	28
J 事務処理・個人情報管理の徹底	①毎日サイボウズ(校内ネットワーク)の連絡事項の確認を行ったか	27	67	6	
	②各自の机上の整理は完全であったか	14	31	45	10
	③個人情報漏洩防止に努めたか	35	63	2	
	④諸書類の手続き・提出は正確であったか	12	59	27	2
K 募集活動の充実	①体験や相談会など募集活動に尽力したか	29	53	16	2
	②本校訪問者に丁寧に対応できたか	37	53	8	2

1. 生徒アンケート

A:よくできている。 B:ほぼできている。 C:あまりできていない。 D:できていない。

2019年度アンケート統計(生徒分)

■ A ■ B ■ C ■ D (%)

『学校運営』									
(1)学校生活が充実している。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>3</td> </tr> </table>	A	26	B	57	C	14	D	3
A	26								
B	57								
C	14								
D	3								
(2)学校行事が活発である。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>7</td> </tr> </table>	A	15	B	54	C	24	D	7
A	15								
B	54								
C	24								
D	7								
(3)環境整備が行われている。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>9</td> </tr> </table>	A	10	B	44	C	37	D	9
A	10								
B	44								
C	37								
D	9								
(4)クラスが楽しい。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>2</td> </tr> </table>	A	32	B	52	C	14	D	2
A	32								
B	52								
C	14								
D	2								
『学習指導』									
(1)生徒にあったカリキュラムである。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>11</td> </tr> </table>	A	17	B	41	C	31	D	11
A	17								
B	41								
C	31								
D	11								
(2)わかりやすい授業である。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>3</td> </tr> </table>	A	27	B	48	C	22	D	3
A	27								
B	48								
C	22								
D	3								
(3)進路指導が行き届いている。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>4</td> </tr> </table>	A	35	B	44	C	17	D	4
A	35								
B	44								
C	17								
D	4								
『生徒指導』									
(1)生活規律や学習規律など基本的な生活習慣の確立に力を入れている。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>3</td> </tr> </table>	A	28	B	53	C	16	D	3
A	28								
B	53								
C	16								
D	3								
(2)教員が親身になって相談にのってくれる。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>6</td> </tr> </table>	A	25	B	54	C	15	D	6
A	25								
B	54								
C	15								
D	6								
(3)校則を遵守する。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>4</td> </tr> </table>	A	37	B	45	C	14	D	4
A	37								
B	45								
C	14								
D	4								

2. 保護者アンケート

A:よくできている。 B:ほぼできている。 C:あまりできていない。 D:できていない。

2019年度アンケート統計(保護者分)

■ 系列1 ■ 系列2 (%)

『学校運営』	
(1)学校生活が充実している。	
(2)学校行事が活発である。	
(3)学校の施設や設備は満足できる。	
(4)学校が出す文書・事務連絡は適切である。	
『学習指導』	
(1)生徒にあったカリキュラムである。	
(2)子どもはわかりやすい授業であると言っている。	
(3)進路指導が行き届いている。	
『生徒指導』	
(1)生活規律や学習規律など基本的な生活習慣の確立に力を入れている。	
(2)教員が親身になって相談にのってくれる。	
(3)校則指導が徹底されている。	

3. 外部アンケート

A:よくできている。 B:ほぼできている。 C:あまりできていない。 D:できていない。

2019年度アンケート統計(外部分)

■ 系列1 ■ 系列2 (%)

『学校運営』	
(1)学校全体の雰囲気が良い。	
(2)学校行事について実施日の連絡がある。	
(3)体育大会や文化祭で校庭でマイクを使う時は事前に連絡がある。	
(4)学校行事で近隣の方が参加できるものがある。	
(5)苦情や意見に対してすぐに対応してくれる。	
『生徒指導』	
(1)学校の教育目標や指導方針に沿った教育を行っている。	
(2)通学路で生徒が近隣の方に迷惑を掛けないように指導されている。	
(3)普段の授業中にうるさく騒いだり、校外に出て近隣の方に迷惑を掛けないように指導されている。	
(4)生徒達が通学路の清掃等、奉仕活動をしている。	
(5)生徒達がよく挨拶を励行する。	